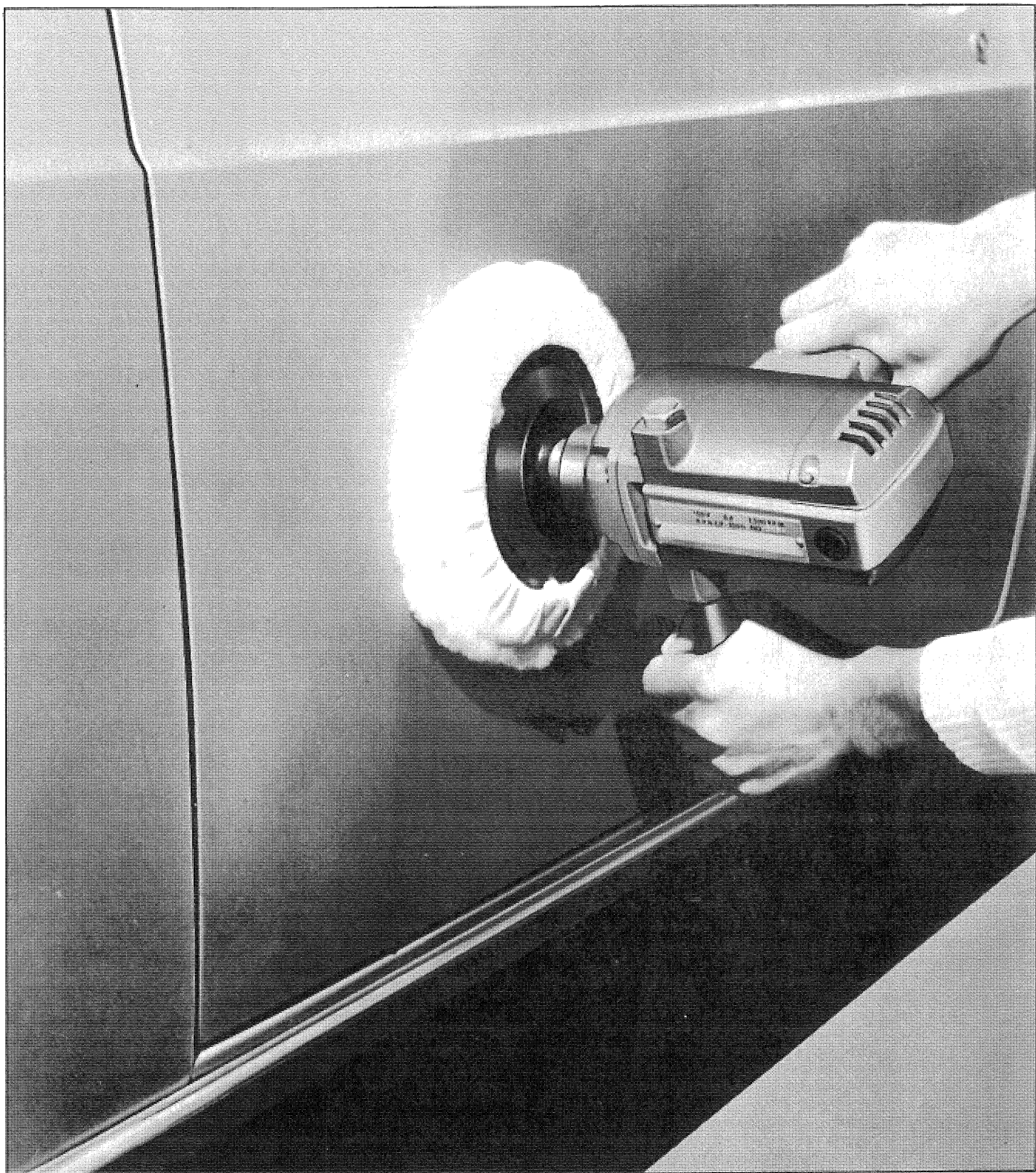




リョービ東和

カーポリッシャー

取扱説明書CP—1500



ご使用前に本取扱説明書をよくご覧の上ご使用くださるようお願いいたします。

●特 長

- 自動車のワックス磨きに最適な回転数です。
- 回転研磨ですから振動式の研磨方法に比べ数倍のスピード作業が出来ます。
- 板金塗装のポリパテ落としからワックス仕上げまで広範囲に活用出来ます。

●仕 様

電 圧		100 V
電 流		6 A
周 波 数		50～60Hz
回 転 数		1500R.P.M
重 量		4 kg

●特別附属品 (別販売)

- ・サンディングパット..... 152mm
- ・スポンジパット..... 152mm
- ・スミーズペーパー..... #60・#80
- ・羊毛ボンネット..... 152mm
- ・コンパウンドウールバフ..... 152mm
- ・クランプナット
- ・L型レンチ..... 10mm

●スイッチ

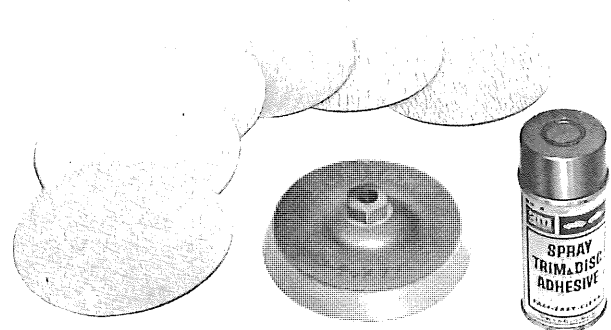
スイッチ操作はスイッチを引くと入り、離すと切れます。またスイッチを引いた状態で握り部のストッパーボタンを押すと、スイッチを離してもスイッチは入ったままになります。

この場合、再度スイッチを引くとボタンが外れスイッチは切れます。連続ご使用の場合はこのボタンをご利用下さい。

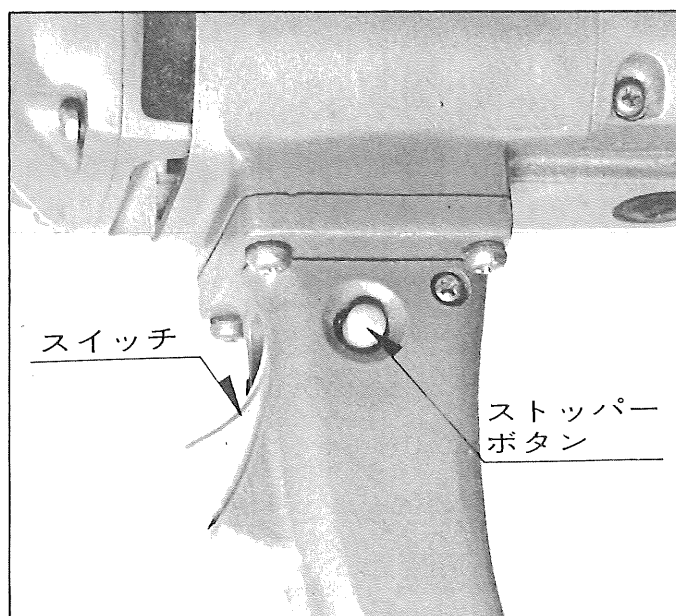


モデルCP-1500

●通常附属品



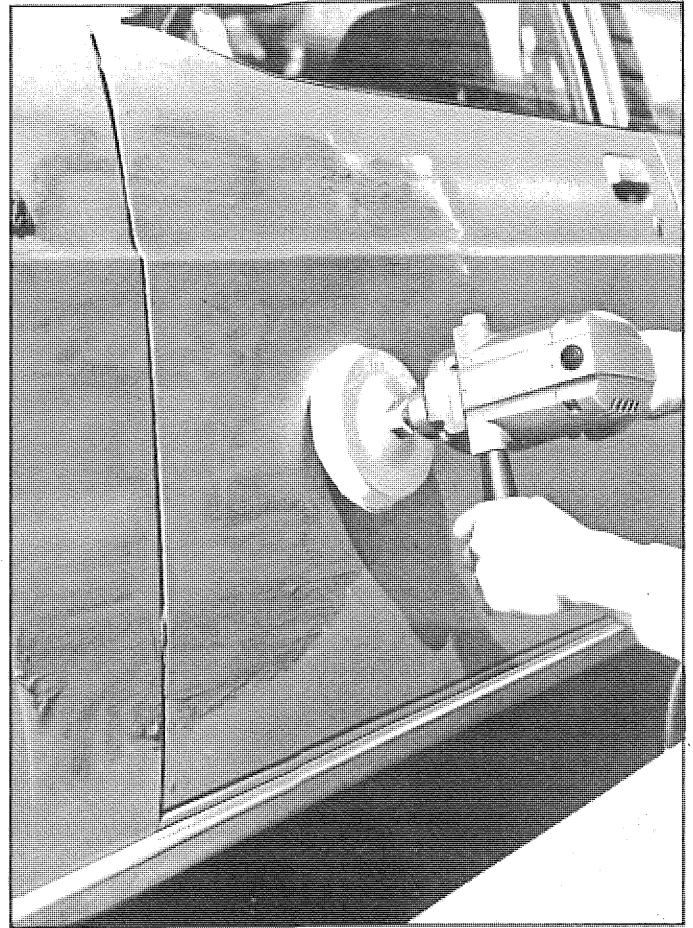
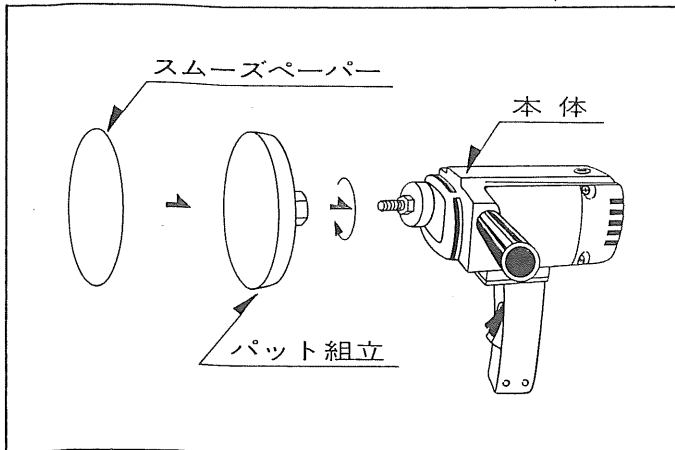
スミーズペーパー パット組立 接着剤



●塗装面仕上げ

- スムーズペーパーにて行ないます。
- スムーズペーパーの貼り付け
 接着剤をペーパー裏面に塗布しパット組立に押しつけて貼ります。
 (貼り付けて2～3分でペーパーがパット組立に固定します)
- 使用済のペーパーは手で簡単にパットからはがせます。

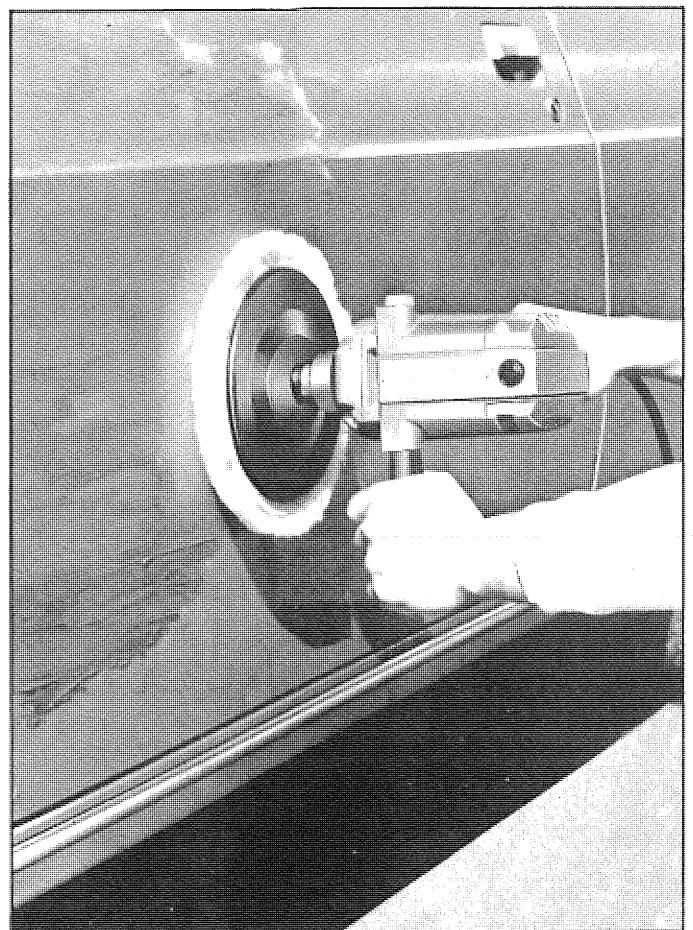
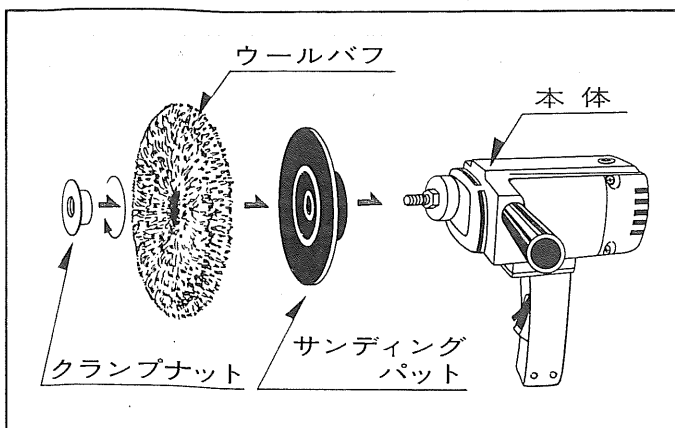
＜スムーズペーパーの取付け方＞



●コンパウンド磨き (別販売)

- ウールバフを使用します。
- 塗料を吹きつけただけの表面は多少肌が荒れていますからウールバフを用いてコンパウンド磨きをし塗装面をなめらかにして下さい。
- コンパウンドがウールバフにまつわりついても洗剤で洗う必要は全く有りません。コンパウンドは払えばきれいにとれます。

＜ウールバフの取付け方＞



●ワックス仕上げ(別販売)

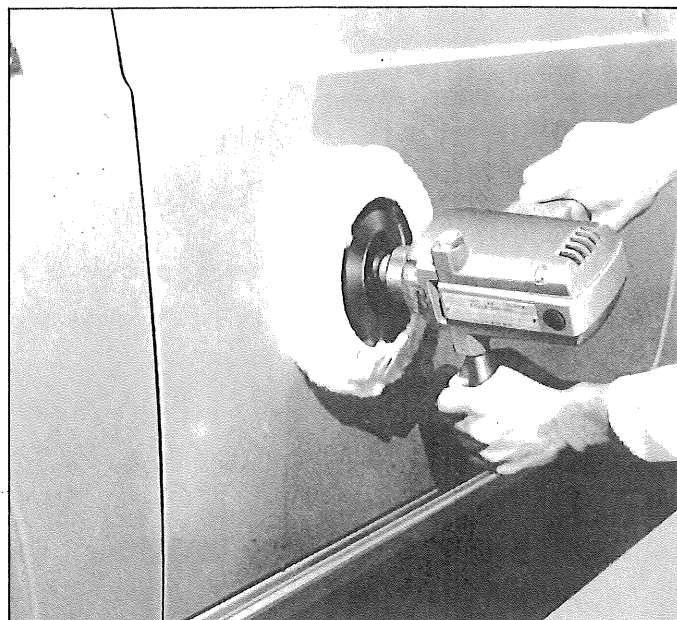
●羊毛ボンネットを使用します。

○塗装面の最終仕上げは羊毛ボンネットを取付けワックス磨きをして艶のある仕上り面にして下さい。

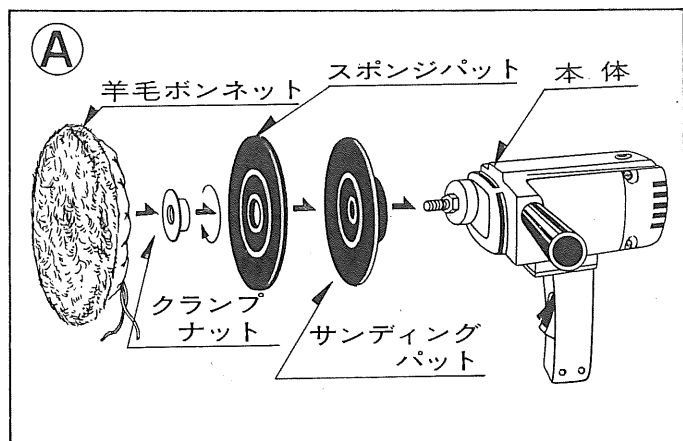
○羊毛ボンネットの取付け

A.羊毛ボンネットはスポンジパットとサンディングパットを包む様にして、紐で結び付けます。(図A)

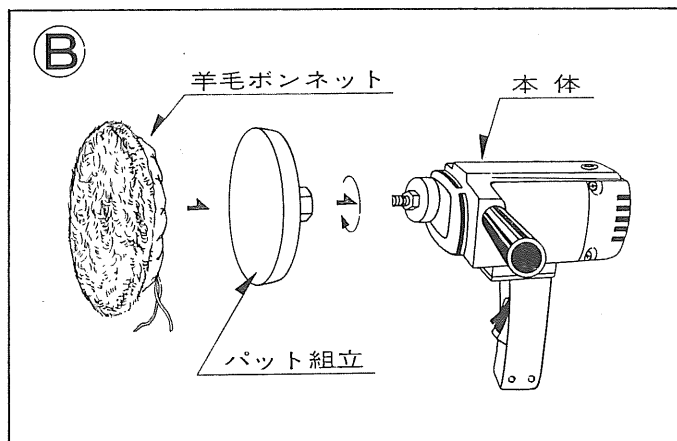
B.パット組立に羊毛ボンネットを直接包んでワックス磨きができます。(図B)



＜羊毛ボンネットの取付け順＞



＜羊毛ボンネットの取付け順＞



●ご使用後の手入れご注意

●スイッチ部やハンドルを取外し、中にたまったほこりを掃除して下さい。そのままにしておきますとスイッチ動作不良や絶縁不良の原因となります。

●時々モーターカバーをはずし中にたまった「ごみ」「ほこり」を取り払って下さい。ごみやほこりを取除く時、整流子(コンミテーター)にきずを付けないよう、きずがつかます

とモーターを焼く原因となります。この場合油・水等を附着させないよう取扱って下さい。

●カーボンブラシは全長の $\frac{3}{4}$ までご使用出来ますが、時々カーボンブラシを外して点検して下さい。永らく取替えしないとカーボンブラシが摩耗してモーター部分が傷つき、焼損することが有りますのでご注意下さい。

※改良のため製品仕様が変わる事があります。

発売元



リョービ東和株式会社
リョービグループ

RYOBI

〒464 名古屋市千種区春岡通り7の49
電話(052)761-5111

製造元



リョービ株式会社

RYOBI

〒726 広島県府中市目崎町762
電話(0847)41-4111